



豊 溪 通 信

令和3年度

練馬区立豊溪小学校

校長 岩崎 広明

令和3年12月1日発行

『生に勝るものはなし』

副校長 大口 恵司

今年も残すところあと1か月になりました。夏には、児童観戦はできませんでしたが1年遅れの東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。夏休み前から新型コロナワクチンの一般接種も始まり、現在は感染者数も激減しています。しかし、学校では引き続き感染対策を行っていますので、ご協力をお願いします。

11月20日(土)の学習発表会(保護者鑑賞日)には、保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。新型コロナウイルス感染症予防のため、人数制限や入れ替え制等、例年とは違う形態となりましたが、「体育発表会」が緊急事態宣言延長により動画配信になってしまったことを考えると開催できてよかったと思っています。地震により一時中断というハプニングもありましたが、ご理解とご協力をいただきありがとうございました。

学習発表会に向けて3週間練習してきました。長期間のマスク着用、発言や会話の制限等がある中での生活からか、マスクを外す事へのためらい、大きな声を出すことができない、体全身での表現がうまくできない等、新型コロナウイルスは子供たちの表現力にも大きな影響を与えていました。これらの影響を解消しながらの練習は指導者を悩ませましたが、台本内容や衣装、練習方法を工夫して取り組んできました。

子供たちは、「感謝の気持ち」を込めて演技をし、「みんなで心を一つに頑張ることの大切さ」を実感したことと思います。また、皆さんからいただいた温かい拍手、たくさん褒めていただいたこと、そして練習から発表本番までやりきったことで「自信」をつけることができました。

学習発表会后、数年ぶりに劇場で芝居を観てきました。もちろん感染症対策をした劇場で、自身も感染症対策をしっかりした中です。今までは、テレビでドラマや映画、スポーツを観る生活だったので、役者さんの動きを目の前で見て、息づかいを感じる等、劇場での芝居に感動してきました。芝居、歌、スポーツ、話を観たり聞いたりすることはテレビやパソコン、スマートフォンでもできますが、本来の素晴らしさや迫力は生にはかないません。

子供たちも演劇鑑賞教室や音楽鑑賞教室のような生で手本となる本物を観ることが少なかったため、表現にも苦労したことと思います。また、保護者の皆様には学校公開等お子さんの様子を参観できる機会が少なかったこの2年間でしたが、子供たちも保護者の皆さんも映像ではなく、目の前で生の演技を観て感動できる学習発表会ではなかったかと思います。来年は従来の学校生活により近くなり、保護者の皆さんだけでなく、地域の皆さんにも子供たちの様子を公開できることを願っています。

令和3年度 12月 行事予定 授業日数19日	
日 曜	行 事
1 水	安全指導
2 木	お話し会(235) 縦割り遊遊び③
3 金	社会科見学(4)
4 土	
5 日	
6 月	避難訓練 クラブ④
7 火	縦割り遊遊び④ ※A5(14:50最終下校)
8 水	個人面談(8日~14日) ※B4(13:00最終下校)
9 木	個人面談 ※A4(13:40最終下校)
10 金	個人面談 ※A4(13:40最終下校)
11 土	学校公開(2校時道徳のみ公開) 道徳授業地区公開講座 ※B3(11:20最終下校)
12 日	
13 月	個人面談 ※A4(13:40最終下校)
14 火	個人面談 ※A4(13:40最終下校)
15 水	
16 木	
17 金	
18 土	
19 日	
20 月	クラブ⑤
21 火	※A5(14:50最終下校)
22 水	
23 木	※A5(14:50最終下校)
24 金	終業式(給食あり4時間) 大掃除(13:05~13:40) ※A4(14:00最終下校)
1月当初の行事	
8 土	始業式 安全指導 学校公開(3校時のみ公開) ※B3(11:20最終下校)

12月の生活目標

◎力を合わせて

最後までやりとげよう

○室内、校内の整理整頓をしよう。

○冬休みの生活を考え、

安全な生活を心がけよう。

道徳授業地区公開講座について

道徳担当 白石 一輝

今年度も「道徳授業地区公開講座」を開催いたします。この講座は、道徳の授業を保護者の皆様や地域の方々に広く公開し、学校における道徳授業のあり方や家庭・地域との連携について、理解を深めることをねらいとしています。

学年	組	資料名	指導者
1	1	はしのうえのおおかみ	篠原 麻里子
	2		武江 慎平
	3		柳 玉姫
2	1	ぴかぴかがかり	黒田 献
	2		吉川 雄貴
	3		奥藤 昭子
3	1	かるた遊び	渡瀬 雅江
	2		白石 一輝

4	1	ちょっと待ってよ	瀧 友宏
	2		古閑 啓之
5	1	同じでちがう	松本 克也
	2	だれもが幸せになれる 社会を	佐藤 絃子
6	1	ここを走れば	石田 明広
	2	「働く」って、どうい うこと？	黒澤 敬子

冬休みの生活

25日（土）から1月7日（金）までが冬休みになります。子供たちは今から楽しみにしていることでしょう。休みの間、以下のことに気を付けて楽しい冬休みを過ごしてほしいと思います。

○規則正しい生活を！

年末年始は、寝る時間がいつもより遅くなったり食事が不規則になったりと、生活リズムが乱れがちです。子供たちの体調に気を付けながらできるだけ規則正しい生活を続けられるように、声をかけてください。

○お手伝いを積極的に！

大掃除や正月を迎える準備等、家の仕事も普段より多い時期です。「自分も家族の一員である」という自覚を養わせるためにも積極的に子供たちにお手伝いを促してください。

○子供の行動に目を向けて！

お年玉をもらって多めのお金を手にすることもあり、子供たち同士で外出したいという声も出てくるかもしれません。しかし、お金を持って子供たちだけで行動することは、トラブルに巻き込まれる危険があります。お金の使い方や行動については、常に把握できるようにしてください。

○1年の計は元旦にあり！

年が改まるこの時期、1年を振り返り、新しい年の目標を立ててみてください。大人自らが手本を示せると、さらによい効果が期待できると思います。

後日、学校から「冬休みの過ごし方」が配布されます。お子様と一緒に確認をして、安全で楽しい冬休みを過ごしてください。

生活指導主任 黒田 献

※3学期始業式は、1月8日（土）B3時程です。学校公開は、3校時のみです。